

# 本部業務部と地本執行部による テレビ会議意見交換会を実施しました!!



JR 東労組はこれまで、期末手当や春闘の期間中に、組合員の声を届ける本部激励行動を取り組んできました。

しかし、今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために、本部事務所への訪問等は行わず、職場内でしっかりと議論を行い、檄紙の取り組みや支援物資の送付に取り組んでいます。

本部からは、団体交渉が終了するたびに、業務部速報などによって交渉の内容は発信されていましたが、直接意見交換をする機会がなくなっていたため、テレビ会議システムを使った意見交換会を地本執行部と本部業務担当の間で行いました。

【出された意見】○役員報酬を下げるという発表のときに、ボーナスについても今までのようにいかないということが言われていた。そのことから職場では手当がでるのか？という意見まで出され、職場の雰囲気が悪くなっている。  
○職場では新型コロナウイルス感染症への感染リスクがあるなかで業務を行っている。地域でも業務に関して色々言われている。住宅ローンなどの支払いはそのままある。など、多くの職場の声をもとに、意見交換をしました。

## 全組合員が参加する職場活動で 要求実現・労働条件向上を勝ち取ろう!!